

# 議 会 かながわ

令和6年 第1回定例会  
(2月13日から3月25日まで)

No.182 令和6年(2024年)  
5月14日(火)発行



県議会ホームページ <https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/>

神奈川県議会 検索  
編集・発行・お問合せ 議会局政策調査課  
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1  
電話 (045) 210-1111(代表) (045) 210-7564(直通)  
FAX (045) 210-8907



緑のハートのマーク は、県議会のマークです。緑は神奈川県の自然を表し、開かれたハートは、県議会の活動で県民の皆さまの心をつなぐたいという、願いが込められています。

神奈川県議会 Facebook 公式アカウント 皆さまのフォローをお待ちしております！



## 令和6年能登半島地震で被害を受けた 石川県への見舞金の贈呈

令和6年能登半島地震により甚大な被害を受けた石川県に対して、神奈川県議会議員全員からの見舞金など(総額106万円)を令和6年2月21日に加藤議長から贈呈しました。被災地域の一日も早い復興をお祈りします。

神奈川県議会は、今回の能登半島地震の検証等を踏まえ、本県の地震被害想定の見直しや新たな地震防災戦略について議論し、大規模地震に備えてまいります。



左から加藤議長、  
中谷石川県東京事務所長  
(石川県東京事務所にて)

## 令和6年度当初予算などを可決

令和6年第1回神奈川県議会定例会は、2月13日から3月25日まで開かれました。

3月21日には、歳入の増減や歳出不用額の見込み等について所要の措置を講じるための総額1,700億3,300余万円の令和5年度2月補正予算と、国の「令和5年度補正予算(第1号)」への対応が必要な事業について、所要の措置を講じるための総額194億2,000余万円の令和5年度2月補正予算(その2)などの令和5年度関係議案を可決しました。

3月25日には、かながわブランドデザイン基本構想の変更について可決し、新しいブランドデザインの施策を着実に推進するための総額4兆5,117億7,000余万円の令和6年度当初予算を可決しました。

この予算は、人口減少社会における子ども・子育てへの支援に加え、2050年脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めるなど、喫緊の課題に対応していくとともに、障がいに対する理解促進を進め、障がい者の地域生活移行等を推進し、当事者目線に立った障がい福祉の実現を目指すほか、「災害に強いかながわ」に向けた取り組みを推進するものです。

また、こうした取り組みを進めるに当たり、デジタルの力を活用しながら県民目線に立った行政運営を行うことで、県民の抱える不安を解消し、誰もが安心して暮らせるやさしい社会の実現を目指していくものです。

このほか、神奈川県職員定数条例の改正などの令和6年度関係議案を可決しました。

## 令和6年度当初予算の規模

区分	令和6年度当初予算額	令和5年度6月現計予算額	対前年度比
一般会計	2兆1,045億円	2兆2,833億円	92.2%
特別会計	2兆2,469億円	2兆2,561億円	99.6%
企業会計	1,603億円	1,638億円	97.8%
総額	4兆5,117億円	4兆7,034億円	95.9%

(注1) 令和5年度は、4月に知事選挙が実施されたことから、当初予算は骨格予算として編成され、6月補正予算により肉付けが行われました。

(注2) この表は、億円未満を切り捨てて表示したため、総額に一致しません。

## 令和5年度2月補正予算(その2)の主な内容

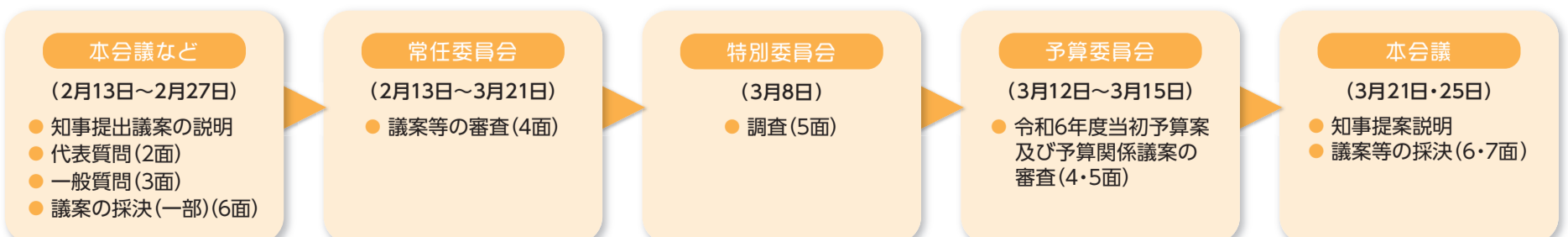
事業概要	予算額
子どもの性被害防止に取り組む施設への支援 性被害の防止に取り組む私立幼稚園等に対する補助	6,130万円
公立学校情報機器整備基金積立金 市町村立小・中・特別支援学校等における1人1台端末等の情報機器の計画的な更新のための、国からの交付金の基金積立	53億7,351万円
高等学校のDX加速化 ICTを活用し文理横断的な探究学習を強化する県立高校(DX/ハイスクール)における、情報機器等の整備	3億円
看護・介護等従事者の処遇改善のための支援 看護、介護、障害の現場で働く方々を対象に処遇改善(賃上げ)を行う事業者に対する補助	34億6,485万円

## 可決した 主な条例案の概要

● 神奈川県まち・ひと・しごと創生基金条例(制定)  
まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に対する法人からの寄附金を積み立てるため、基金の設置、管理及び処分に関する条例案を審議し、制定しました。

● 神奈川県県営上水道条例(改正)  
水需要の減少を背景に水道料金収入が減少する中、将来にわたる持続可能な水道事業を実現するため、料金体系や料金水準等について、条例案を審議し、改正しました。

## 主な活動〈第1回定例会〉



# 代表質問

## 2月16日(金)・19日(月)・20日(火)

紙面の都合上、質問・答弁の一部を掲載しています。詳しくは、5月中旬に県議会ホームページに掲載される県議会会議録をご覧ください。

会派名・選挙区は、質問時点のもので、質問順は左上から下に続きます。



やなぎした つよし  
**柳下 剛**

自民党  
横浜市緑区

### 地震被害想定の見直しと新たな地震防災戦略の策定

**問** 地震被害想定の見直しと新たな地震防災戦略の策定にどう取り組むのか、知事の見解を伺う。

**答** 県民目線での被害想定の見直しや能登半島地震の検証等の検討を基に、自助の意識の啓発や防災DXの推進、要配慮者対策など、今後、重点的に取り組む対策を、新たな戦略に位置付け、災害に強い神奈川の実現につなげていく。

### 女性支援法施行の県の対応

**問** 困難な問題を抱える女性等を支援していくために、人員体制をどう強化していくのか。また、一時保護や自立に向けた支援施設の開設に向けて、どう準備していくのか、知事の見解を伺う。

備していくのか、知事の見解を伺う。

**答** 女性相談支援員が配置される出先機関はもとより、県本庁にも人員を増員する。また、「保護を受けながら、就職先をみつけて自立したい」といった声に応えるため、就職活動や地域住民との交流を行いながら、自立をめざすことのできる新たな施設を設置する。

### スポーツツーリズムの推進

**問** 本県のスポーツツーリズムを展開するにあたり、ゴルフを積極的に取り入れていくべきと考えるが、知事の見解を伺う。

**答** 県内には歴史や景観などゴルフファアを引き付ける様々な魅力を持ったゴルフ場が立地している。加えて温泉など国際的にも人気の高い観光地も多いことから、ゴルフ場を活用し、より効果的なスポーツツーリズムの推進について検討していく。

このほか

県税収入の見込みと当初予算編成の考え方、交通事故防止に向けた取り組み、NPO支援、都市農業の振興などについて質問しました。



あかの  
**赤野 たかし**

立憲民主党  
横浜市青葉区

### 教員の働き方改革でのウェルビーイングの向上

**問** 精神疾患で休職等をする教員へのケア及び教員の働き方改革の推進におけるウェルビーイング向上の意義の共有について、教育長の所見を伺う。

**答** 精神疾患の教員については、病状の把握、円滑な職場復帰支援、復帰後のケアに努める。ウェルビーイングの向上については、新かながわグランドデザイン実施計画のプロジェクトに位置づ

け、教員の働き方改革に新たなKPI<sup>\*7</sup>を設定し、来年度改定の神奈川の教員の働き方改革に関する指針に明記する。

### 国と地方のあるべき姿

**問** 国の地方制度調査会がとりまとめた指示権<sup>\*8</sup>及び国と地方のあるべき姿をどう考えているのか、知事の所見を伺う。

**答** 指示権については、事前に地方自治体と十分な協議・調整等を行い、安易に行使されないよう配慮が必要と考える。国と地方のあるべき姿については、国は外交や防衛のほか、全国統一的に実施すべき施策等を担い、地方自治体は住民に身近な行政を担うべきと考える。

このほか

大規模災害時における広域避難の実施体制、子どもの生活状況調査、私立高校に通う生徒への学費補助の充実などについて質問しました。



たにくち  
**谷口 かずふみ**

公明党  
大和市

### 大規模災害のデジタル技術活用

**問** 能登半島地震の課題を踏まえ、デジタル技術活用による災害対策強化にどう取り組むのか、知事の所見を伺う。

**答** 衛星通信システムの固定式2台を県庁西庁舎と総合防災センターに、移動式25台を地域県政総合センター等に配備したい。また、国が進めるマイナンバーカード等を避難者の把握と健康管理等に活用するシステムが全国標準

として実現、定着するよう、全国知事会とも連携し、国に働き掛けていく。

### 厚木基地住宅防音工事対象区域の見直し

**問** 住宅防音工事対象区域見直しについて、どう取り組むのか、知事の所見を伺う。

**答** 区域見直しについて十分に情報提供されていないことや、国の予算の都合で工事を待つ待機世帯等の課題がある。今後、適時適切な情報提供や予算確保等について、関係市と意見交換を行ったうえで、国に働き掛けを行いたい。

このほか

県営水道事業の健全経営、eスポーツ<sup>\*9</sup>の推進、女性支援法施行に向けた県の対応、脳脊髄液減少症の周知などについて質問しました。



さいとう  
**斉藤 たかみ**

立憲民主党・かながわクラブ  
川崎市高津区

### 卵子凍結に関する県の取り組み

**問** 女性が将来の妊娠・出産に備えるために行う卵子凍結について、県としてどう考え、多様なキャリアプランとライフプランの両立を望む方々に対し、どう支援を行うのか、知事の所見を伺う。

**答** 若い頃から妊娠・出産を含む将来のライフプランを考えて健康管理を行うプレコンセプションケア<sup>\*2</sup>を進め、卵子凍結という選択肢についても情報提供を行う。また、働く女性が仕事と両立

できる職場環境の整備として、卵子凍結に対する理解を深めるための社内研修の実施や、特別な休暇制度の創設などに取り組む県内中小企業等に対し、奨励金を交付して支援していく。

### クラウドファンディングの活用

**問** 県におけるクラウドファンディングに対する認識と今後の活用について、知事の所見を伺う。

**答** クラウドファンディングの具体的な実施手順を取りまとめた手引きを作成するとともに、庁内ポータルサイトを開設し、手引きや他自治体の実施事例を共有することで、全庁的なクラウドファンディングの活用を図っていく。

このほか

今後の財政運営、大規模災害時の自衛隊等防災関係機関との連携強化、オスプレイの墜落事故を受けた県の対応などについて質問しました。



ともかず  
**さとう 知一**

日本維新の会  
厚木市・愛川町・清川村

### 被災地への迅速な部隊派遣の体制整備等の強化

**問** 被災地への迅速な部隊派遣のため、体制整備と即応能力の強化をどう行っているか、警察本部長の所見を伺う。

**答** 過去の震災を教訓に、広域緊急援助隊の出動体制の整備や即応対策チームの設置を行い、能登半島地震においても

発災当日から救出救助活動等を行った。

### 愛川町等の観光と移住促進

**問** 地域の特徴を生かした観光誘致と地方創生の視点から愛川町や清川村の観光と移住促進について、知事の所見を伺う。

**答** 観光資源の発信による誘客促進のほか、新たに移住者インタビューの記事をホームページに掲載する。トライアルステイ<sup>\*10</sup>等の移住促進の取り組みについて、民間専門人材の市町村派遣や県主催の移住セミナー等での発信を行っていく。

このほか

大規模災害時のトイレ対策、寄附受け入れ体制の構築、県内事業者の海外展開支援、障害者支援施設の虐待事案などについて質問しました。



こんどう だいすけ  
**近藤 大輔**

かながわ未来  
逗子市・葉山町

### 脱炭素社会の実現に向けた太陽光発電の導入拡大

**問** 県地球温暖化対策計画に掲げる太陽光発電の導入目標達成に向け、今後、どう取り組むのか、知事の所見を伺う。

**答** 市町村等と連携し、メリットを積極的にPRするなど、導入気運を高める。また、県有施設への導入を加速させ、2030年度までにメガソーラー<sup>\*3</sup>27基相当の設備の新規導入を目指す。さらに、ペロブスカイト太陽電池<sup>\*4</sup>の早期実用化に向け民間企業と連携した実証を開

始するとともに、実用化後の導入拡大に向け普及啓発を行うなど、オール神奈川で「脱炭素社会の実現」を目指す。

### 海業の取り組みの推進

**問** 本県らしい海業の取り組みをどう推進していくのか、知事の所見を伺う。

**答** 漁業者が市町や民間事業者などと連携して策定する海業のプランづくりや、その実現に向けた取り組みを支援していきたい。また、海や漁業が持つ魅力を掘り起こし、漁業者と民間企業のマッチングを促進するなど、地域の魅力を活かした海業を推進していく。

このほか

フリースクール等との連携、困難に向き合う子ども・若者支援、要配慮者の避難対策、緊急輸送道路の災害対応力強化などについて質問しました。



かわさき しゅうへい  
**川崎 修平**

自民党  
横浜市鶴見区

### 教育に関する機運の更なる醸成

**問** 「かながわ教育月間」の周知と合わせ、月間を盛り上げるシンポジウムについて更なる工夫が必要と考えるが、教育長の所見を伺う。

**答** ホームページなどの既存の媒体に加え、SNSを積極的に活用した効果的な周知を図る。また、象徴的なイベントである「かながわ人づくりコラボ」では、部活動の成果発表等、高校生が参加できる場面を設けるなど、参加しやすいプログラムを検討するほか、優れた授業を行っている教員の取り組みや生徒が学校を楽しむ様子の発信等、教師の

やりがいや学びの楽しさを県民が実感できるよう工夫を図り、教育に関する機運の更なる醸成に努めていく。

### PFOS等<sup>\*11</sup>への対応

**問** PFOS及びPFOAから県民の健康を守り、良好な環境を次世代に引き継ぐため、今後どう取り組むのか、知事の所見を伺う。

**答** 国に対し、PFOS等を含む泡消火薬剤の使用禁止等の対策強化を要望するほか、消防機関や市町村と連携し、市中に保管されている泡消火薬剤の所在等を調査する。また、施設管理者へ早期代替を促すとともに地下水の調査地点を増やすなど水質監視を強化する。

このほか

科学技術政策、在宅医療の充実強化、ケアリーバー<sup>\*12</sup>の自立支援、マイナンバーカードの保険証及び運転免許利用などについて質問しました。

インターネット  
中継のご案内

代表質問、一般質問の様子は、インターネット中継でもご覧いただけます。

神奈川県議会 ネット中継

検索



# 一般質問

## 2月22日(木)・26日(月)・27日(火)

会派名・選挙区は、質問時点のものです。質問順は左上から下に続きます。

紙面の都合上、質問・答弁の一部を掲載しています。詳しくは、5月中旬に県議会ホームページに掲載される県議会会議録をご覧ください。

**新堀 史明** 自民党 横浜市南区

**県民ホールの休館に伴う県民利用等への対応**

**問** 県民ホールを利用してきた県民や団体に対して、その活動や気持ちに与える影響を踏まえ、休館に向けて、どう対応していくのか、知事の見解を伺う。

**答** 条件に近い施設の提供や今後の在り方の検討状況のお知らせなど、県民や団体等へ丁寧に対応する。また、神奈川に縁のあるアーティストの記念公演や館内を自由に見られる開放日など、休館前に様々なイベントを開催する。

**このほか** 横浜市内の米軍基地への取り組み、「かながわPay」の総括、ドローン前提社会実現の取り組みなどについて質問しました。

**阿部 将太郎** 日本維新の会 相模原市南区

**動物虐待につながる適正でない多頭飼育の早期発見**

**問** 動物虐待にもつながる適正でない多頭飼育を早期に発見していくため、どう取り組むのか、知事の見解を伺う。

**答** 警察官など地域を巡回する方が適正でない飼育に気づきやすくなるよう「早期発見のヒントとなる事例」をまとめ、共有する。また、県民の方が発見した際にも連絡しやすいよう、県ホームページ「かながわペット110番」に掲載している通報先をより分かりやすく案内する。

**このほか** 幼稚園での事故防止、子どもの自転車事故防止対策、高齢者の買い物弱者支援、いじめ防止対策などについて質問しました。

**綱嶋 洋一** 自民党 綾瀬市

**綾瀬市内の県道42号 藤沢座間厚木の無電柱化**

**問** 綾瀬市内の県道42号における無電柱化のこれまでと今後の取り組みについて、県土整備局長の見解を伺う。

**答** 市役所付近約2キロの無電柱化を3つの区間に分けて進めている。市役所前区間は令和8年度に共同溝の設置終了後、電線の移設等を行い、南側区間は令和8年度からガス管等の移設を行い、北側区間は令和7年度から共同溝設計に必要な測量を実施する予定である。

**このほか** 大規模災害に備えた在日米軍との連携、保育士確保対策、今後の企業誘致、寺尾土土線の延伸などについて質問しました。

**青山 圭一** 立憲民主党・かながわクラブ 川崎市多摩区

**運転免許センター等の県警察のキャッシュレス化**

**問** 運転免許センター等におけるキャッシュレス決済の導入について、スケジュールも含めてどう考えているのか、警察本部長の見解を伺う。

**答** 年間180万件にも及ぶ運転免許証に係る手数料収納において、県民の負担軽減や利便性向上のため、先行する他県警察を参考に、来年度中の導入も視野に入れて、キャッシュレス決済の実現に向けた取り組みを進めていく。

**このほか** 神奈川県民の日の創設、消防団員の確保と対応力の強化、重度障害者のためのグループホームの確保などについて質問しました。

**田中 洋次郎** 自民党 横須賀市

**安心できる医療体制構築に向けた医療DXの推進**

**問** 医療DXをどう進めていくのか、知事の見解を伺う。

**答** 横須賀三浦地域で患者情報を共有する地域医療介護連携ネットワークの構築費用を当初予算案に計上した。本地域は病院間の連携が進み、国の実証事業も行われており、こうした連携体制と患者情報の共有化やAI等の先進的技術の融合により、全国を牽引するモデルとなることも期待される。国の動きとも連携しさらに進めていく。

**このほか** 湘南国際村協会への支援、三浦半島を支える広域的幹線道路整備、児童虐待対応での多機関連携などについて質問しました。

**内田 みほこ** 自民党 横浜市青葉区

**がんの早期発見・治療とがんセンターの医療提供体制**

**問** 早期発見・治療のため、また、がんセンターが医療拠点の役割を果たすためどう取り組むのか、知事の見解を伺う。

**答** がん検診の事業主体である市町村との連携を強化し、受診を促す工夫などを共有して受診率向上に取り組む。また、がんセンターの機能強化のため、高度な医療機器などの整備を計画的に行うほか、特定機能病院<sup>\*15</sup>としての承認に向け、研究開発や人材育成の充実を図る。

**このほか** 再犯防止推進、不法投棄対策、茅ヶ崎海岸の魅力向上、卵子凍結の課題とプレコンセプションケア<sup>\*2</sup>などについて質問しました。

**永井 真人** かながわ未来 横須賀市

**三浦半島地域の活性化**

**問** 三浦半島地域の活性化に向けて、今後どう取り組みを進めていくのか、知事の見解を伺う。

**答** イタリアの地域活性化事例であるアルベルゴ・ディフーゾ<sup>\*13</sup>などを参考に、地域ならではの観光資源と宿泊施設をつなぎ、「泊まる・食べる・体験する」ことをまち全体で提供する「地域まるごとホテル」事業を展開し、三浦半島のマグネット力を高め、活性化を図っていく。

**このほか** 三浦しらとり園の地域生活移行、eスポーツ<sup>\*9</sup>によるスポーツ振興、子ども・子育ての市町村提案事業などについて質問しました。

**松崎 淳** 立憲民主党・かながわクラブ 横浜市金沢区

**税収の偏在是正**

**問** 行政サービスの地域間格差が顕著な現状を踏まえ、地方自治体間の税収の偏在是正について、知事の見解を伺う。

**答** 自治体間で税収偏在がある中で税源移譲<sup>\*14</sup>のみが行われると、偏在が助長され、行政サービスの地域間格差が拡大する。今後は、従来の税源移譲に加え、自治体間の税収偏在の是正に向けた措置を講じるよう、国に要望し、こうした考え方を中期財政見通しに盛り込む。

**このほか** 大規模災害時における災害拠点病院の機能維持、学校におけるICT支援の充実、県職員の人材育成などについて質問しました。

**渡辺 紀之** 自民党 伊勢原市

**観光の核づくり事業の新たな展開**

**問** 「県央やまなみ地域」への対応を含め、観光の核づくり事業の成果を踏まえた新たな展開について、どう取り組むのか、知事の見解を伺う。

**答** 観光の核づくり地域<sup>\*16</sup>と周辺地域が連携し、更なる誘客や連携する地域内の周遊性を高める取り組みを支援する。具体的には、令和6年度中に新たな連携事業を推進する「かながわ観光連携エリア」の形成を図る。

**このほか** 畜産業の持続的発展、いせはら塔の山緑地公園、大規模災害に備えた避難誘導体制の充実などについて質問しました。

**平野 みぎわ** 立憲民主党 茅ヶ崎市

**子どもの権利に関する条例**

**問** 今後改正する子ども・子育て支援推進条例に子どもの権利をどう位置づけ、改正にあたり子どもの意見をどう聴き取るのか、知事の見解を伺う。

**答** 子どもの権利条約における4つの原則を盛り込むとともに、子どもたちの声も積極的に聴き取り、子ども目線に立った条例となるよう取り組む。また、条例改正の趣旨が分かりやすく伝わるよう、相応しい名称を検討する。

**このほか** 本県の精神医療、障害者グループホームへの指導監査の強化、湘南海岸沿いのサイクリングロードなどについて質問しました。

**吉川 さとし** かながわ未来 大磯町・二宮町

**県営水道と隣接する市町との災害に備えた連携**

**問** 水道水を相互に融通できる緊急連絡管を災害発生時に迅速かつ有効に活用するため、今後、市町とどう連携を図っていくのか、企業庁長の所見を伺う。

**答** 緊急連絡管の共同点検・洗浄作業に加え、実施してこなかった通水作業も合わせた合同訓練の実施に向け、市町と調整するとともに、住民にも参加を呼び掛け、応急給水訓練も取り入れるなど、地域の災害対応力強化を図る。

**このほか** 海上交通の今後の展開、里親家庭に対する支援、葛川の整備、県立高校の津波対策などについて質問しました。

**田中 徳一郎** 自民党 川崎市幸区

**障害者支援施設の整備及び入所調整**

**問** 障害者支援施設の整備や入所調整について、県としてどう考えているのか、福祉子どもみらい局長の見解を伺う。

**答** 施設利用が必要な方の受け入れ先を確保するため、施設の受け入れ枠の拡大や入所調整の仕組みの構築などについて川崎市から要望があり、令和5年12月から県全体の施設定員の空きを活用する方策や、グループホームなどの社会資源の充実策などの検討を政令市や中核市と始めた。

**このほか** 住宅確保要配慮者に対する居住支援、建設業における働き方改革、教育現場への民間人材受け入れなどについて質問しました。

**鈴木 ひでし** 公明党 横浜市鶴見区

**視覚障がい者に配慮した投票環境の整備**

**問** 厚木市選挙管理委員会を導入した投票補助具を県内全ての市町村選挙管理委員会を導入するよう働き掛けるべきと考えるが、選挙管理委員会書記長の所見を伺う。

**答** 簡便で、障がい者の声に基づく当事者目線に立った優れた取り組みであることから、今後、県選挙管理委員会から全ての市町村選挙管理委員会に補助具作成の資料となるカードケースを配布していく。

**このほか** 冷凍食品ロス削減と困窮者等支援、歯科医師と連携した児童虐待防止、不登校児童・生徒支援などについて質問しました。

## 用語解説

2面 3面

- \*1 スポーツツーリズム** アクティビティやスポーツ観戦などのスポーツ資源と旅行・観光を意味するツーリズムを融合したもので、スポーツを「観る」「する」ための旅行そのものや、それに周辺地域観光を伴うもの、さらに、スポーツを「支える」人々との交流などを含めた旅行スタイルのこと。
- \*2 プレコンセプションケア** 若い男女が将来の健やかな妊娠や出産につなげるため、将来のライフプランを考えて日々の生活や健康と向き合うこと。
- \*3 メガソーラー** 発電量が1,000キロワット以上の大規模な太陽光発電システムのこと。
- \*4 ペロブスカイト太陽電池** 薄い、軽い、曲げられるといった特徴に加え、製造コストが安価で国産材料で生産できることから、今後の実用化が大いに期待されている次世代型の太陽電池のこと。
- \*5 海業** 三浦市により提唱されたもので、海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用する事業のこと。
- \*6 ウェルビーイング** 個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念のこと。
- \*7 KPI** Key Performance Indicatorの略称で、実施した施策・事業の進捗状況や効果を検証する際に、達成の度合いを測るために設定する指標のこと。
- \*8 指示権** 一定の要件の下、国が地方公共団体に対し事態への対応を的確かつ迅速に実施するために必要な指示を行う権限のこと。

- \*9 eスポーツ** 電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称のこと。
- \*10 トライアルステイ** お試し移住体験のこと。
- \*11 PFOS(ピーフォス)等** 有機フッ素化合物であるペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)やペルフルオロオクタノ酸(PFOA:ピーフォア)のこと。これらは環境中で分解されにくく、高い蓄積性があることから、国内外において製造、使用等が規制されている。
- \*12 ケアリーバー** 虐待や貧困などのため親元で暮らすことができず、児童養護施設や里親家庭などで育ったことがある、社会的養護経験者のこと。
- \*13 アルベルゴ・ディフーゾ** 地域に散らばっている空き家を活用し、建物単体ではなく地域一帯を点型ホテルとするイタリア発祥の取り組みのこと。
- \*14 税源移譲** 納税者が国へ納める税を減らし、都道府県や市町村に納める税を増やすことで、国から地方へ税源を移すこと。
- \*15 特定機能病院** 高度の医療の提供、高度の医療技術の開発及び高度の医療に関する研修を実施する能力等を備えた病院として厚生労働大臣に承認された病院のこと。
- \*16 観光の核づくり地域** 横浜・箱根・鎌倉に次ぐ「新たな観光の核」候補地域として県が認定した、城ヶ島・三崎、大山、大磯の3地域のこと。

## Facebookのご案内

フェイスブックページでは、本会議の代表・一般質問の様子や議長の活動など、県議会の情報を発信しています。皆さまのフォローをお待ちしています。

Facebook 神奈川県議会

アカウント名:「神奈川県議会」



<https://www.facebook.com/kanagawapref.gikai/>

# 予算委員会

3月12日(火)・13日(水)  
14日(木)・15日(金)

第1回定例会では、令和6年度の予算等とその関係議案を審査する予算委員会が3月12日、13日、14日、15日の4日間にわたって開催されました。

その主な質疑と答弁の要旨、質疑に関連した事業の概要を掲載します。

全文は、「令和6年第1回神奈川県議会定例会予算委員会記録」(5月中旬に県議会ホームページで公開予定)をご覧ください。



## 県政全般

**問** 令和6年度当初予算の基本的な考え方について伺う。

**答** 子ども・子育て支援や脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めるなど、喫緊の課題に対応する。また、当事者目線に立った障害福祉の実現を目指すほか、災害に強い神奈川に向けた取り組みを推進していく。さらに、こうした取り組みを進めるに当たり、デジタルの力を活用しながら県民目線に立った行政運営を行うことで、県民の抱える不安を解消し、誰もが安心して暮らせるやさしい社会の実現を目指す。

**問** 事務事業の見直しの取り組みの主な内容について伺う。

**答** 令和6年度には、業務を効率化するための開発ツールの導入や、これまで紙ベースで管理していた台帳を電子化するなど、デジタル技術を活用した見直しを14件、庶務業務や審査業務の委託など民間活力を活用した見直しを58件、合わせて72件の見直しを実施する。

## 教育の質の確保と学びの充実

**問** 部活動の地域移行の推進に向けて、県教育委員会として市町村とどう連携していくのか。

**答** 各市町村が、地域の実情に応じてそれぞれの地域資源を活用し、地域移行の取り組みを進められるよう、先行的な取り組みを他の市町村へ波及させ、全体を押し上げていくことが広域自治体としての県の役割である。知事部局と緊密に連携しながら、各市町村において地域移行の取り組みが持続可能なものとなるよう国の事業の活用も含め必要な支援を行う。

主な事業	部活動指導員の配置等	1億5,326万円
	かながわ子どもサポートドック <sup>*3</sup> の推進	8億9,089万円
	校内教育支援センターへの支援員の配置	1億2,249万円
	県立学校の教育環境整備	32億 213万円

## 子ども・子育てへの支援

**問** 女性が将来のライフプランやキャリアプランを考える中で、卵子凍結を選択肢の一つとして考えられるよう、県はどう取り組むのか。

**答** プレコンセプションケア<sup>\*1</sup>が浸透するよう、若い世代に向けた情報発信や相談への対応を重点的に進めていく。また、働く女性が卵子凍結を行うには、仕事との両立ができる職場環境の整備も必要であるため、特別な休暇制度の創設など、環境整備に取り組む県内中小企業等に対し奨励金を交付する予算を計上した。

主な事業	妊娠・出産支援の強化	3億6,263万円
	ひとり親家庭放課後児童クラブ利用料支援事業費補助	1億1,655万円
	子ども・子育てに係る市町村提案事業に対する支援	5,009万円
	ケアリーパー <sup>*2</sup> 等への支援	1億6,498万円

## 未病改善の取組及び医療・介護施策の推進

**問** 認知症についての正しい理解を促進するため、県として、今後どのような施策展開を行っていくのか。

**答** 市町村と連携して県内各地で(仮称)かながわオレンジデーを開催するほか、認知症未病改善に資するサービスが体験できる認知症未病改善キャラバンを実施し、認知症を自分事として考えていただくための機会を創出する。また、認知症当事者同士の仲間づくりの場である認知症カフェや、地域で認知症の方と一緒にスポーツや音楽などを楽しむ活動を紹介し、認知症の方を見守り、支え合う機運の醸成を図っていく。

主な事業	認知症に対する理解促進	3,972万円
	救急医療相談(＃7119)の全县展開	3億1,175万円
	小田原市立病院と県立足柄上病院の連携協定に基づく支援	9億2,019万円
	介護人材確保支援事業費補助	333万円

## 常任委員会で質疑された主な項目

### 総務政策 常任委員会

新かながわブランドデザイン、中長期の財政見通し、神奈川版ライドシェアの検討状況、県西地域活性化プロジェクト(改定案)などについて質疑を行いました。

### 環境農政 常任委員会

脱炭素社会の実現に向けた取り組み、農地集積推進事業、水源環境保全・再生事業、鳥獣被害対策などについて質疑を行いました。

### 建設・企業 常任委員会

神奈川版ライドシェアの検討状況、盛土等に伴う災害の防止、緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化の推進、一級河川矢上川地下調節池トンネル本体1期工事請負契約の変更などについて質疑を行いました。

### 防災警察 常任委員会

新たな地震防災戦略の検討状況、犯罪被害者等支援推進計画の改定、「令和6年能登半島地震」被災地等への支援状況、新かながわブランドデザインなどについて質疑を行いました。

### 厚生 常任委員会

県立障害者支援施設等における不適切な支援への対応状況、薬物乱用防止対策等の推進、「第8次神奈川県保健医療計画」の策定、かながわ福祉人材センターの機能強化などについて質疑を行いました。

### 文教 常任委員会

入学者選抜インターネット出願システムの不具合、教員の働き方改革の推進、不登校対策、「かながわ読書のススメ～第五次神奈川県子ども読書活動推進計画～」などについて質疑を行いました。

### 国際文化観光・スポーツ 常任委員会

「観光の核づくり事業」の新たな展開、スポーツツーリズム<sup>\*9</sup>、allかながわスポーツゲームズ市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会、県民ホールの休館などについて質疑を行いました。

### 産業労働 常任委員会

中小企業の経営基盤強化と経営安定化、神奈川版ライドシェアの検討状況、外国人労働者の職場環境の整備促進、介護ロボットの実用化促進などについて質疑を行いました。



### 行ってみたい神奈川の魅力づくり

問 魅力ある海岸づくりについて今後どう取り組むのか。

答 海岸が持つ魅力をより多くの方に知っていただくとともに、自然環境や景観、海岸利用の基盤となる砂浜を回復・保全しながら取り組みを進めていくことが重要である。そのため、県は、今後も引き続き、かながわシープロジェクト※4などによる魅力発信や養浜※5を主体とする海岸侵食対策、海沿いのサイクリングロードの堆砂対策など、魅力ある海岸づくりにつながる取り組みをしっかりと進めていく。

主な事業	かながわシープロジェクト推進費	3,115万円
	県西地域活性化に向けた取組	9,340万円
	インバウンド向け一元的対応窓口の設置	5,500万円
	東京2025デフリンピック※6の機運醸成	2,400万円

### 共生社会実現への取組及び生活困窮者への支援

問 今後どのように若い世代への孤独・孤立対策に取り組むのか。

答 当事者やNPO、企業、市町村等が参画する神奈川つながりネットワークを立ち上げ、孤独・孤立に陥っている方々に対する官民連携の支援のモデル例を検討していく。特に、孤独・孤立に悩む若い世代が人や社会とつながるために、実際に困難を抱える当事者の声を聴き、企業やNPOの先駆的な取り組みも参考にしながら、ニーズに合った支援の例をつくり、これを住民に身近な市町村における取り組みにつなげ後押ししていく。

主な事業	ひきこもり等に対する支援	4,647万円
	県立障害者支援施設の方向性ビジョンに沿った取組	1億2,292万円
	市町村重度訪問介護等支援事業費補助	2億8,449万円
	困難な問題を抱える女性に対する支援	7,682万円

### 県内経済・産業の活性化

問 ドローンの開発や実装をどう支援していくのか。

答 ドローンの開発や実証実験プロジェクトの経費を支援するほか、例えば、さがみロボット産業特区※7の中央を流れる相模川上空を実施場所として確保するなど、ドローンの開発がしやすい環境を整えていく。また、ドローン開発企業に対して、県内の企業や大学と連携したプロジェクトの実施を義務づけることで、県内企業等のドローン産業への参入を後押しし、様々な現場のニーズに適したドローンの実用化を促進する。

主な事業	ドローン開発の支援	5,014万円
	設備導入による生産性向上への支援	42億5,062万円
	仕事と育児・介護等を両立できる職場環境整備の促進	1億7,760万円
	企業立地促進の取組	19億6,258万円

### 安全で安心してらせる神奈川の実現

問 被災地支援から得られた課題を今後の本県の地震防災戦略にどう生かしていくのか。

答 近年の大規模地震における課題や教訓を基に、市町村や有識者による地震被害想定調査委員会において、被害想定の見直しと新たな地震防災戦略について検討を進めており、その一環で、様々な立場の県民の意見を伺っている。今後、公助の視点に加え、県民目線からの検討をさらに深め、大規模地震から県民の命を守る新たな地震防災戦略の策定につなげていく。

主な事業	能登半島地震を踏まえた緊急災害対策の実施	1億3,593万円
	安全・安心まちづくり推進事業費	1,487万円
	犯罪被害者等見舞金制度の創設	5,000万円
	消費者教育等の推進	5,114万円

### 脱炭素社会の実現に向けた取組

問 次世代を担う子どもたちに美しい海を残すため、海岸ごみ削減に向けてどう取り組んでいくのか。

答 多くの方に訴えることのできる規模の大きなイベントを開催するほか、ナッジ※8も効果的に活用するなどして、捨てさせないための普及啓発に取り組む。また、子どもたちをはじめとする若い世代が海岸美化の大切さを学ぶことは、その親世代に対する働き掛けにもつながっていくと考える。

主な事業	脱炭素の自分事化に向けた普及啓発	9,437万円
	中小企業の脱炭素化の取組への支援	13億8,101万円
	電気自動車(EV)・燃料電池自動車(FCV)の導入促進	8億6,640万円
	水素社会の実現に向けた取組	2億1,250万円

### 県民目線のデジタル行政の推進

問 人流データやその分析の結果をどう観光振興施策に結び付けていくのか。

答 これまで取得してきた統計データや人流データに加え、令和6年度から新たにクレジットカードの決済データ、SNS投稿のデータ、観光に対する住民満足度のデータ等を取得することにより、客観的なデータに基づいた観光振興施策を推進していく。また、観光データの分析結果を地域と共有することにより、地域が行う観光振興施策を支援していく。

主な事業	観光データ基盤の整備	6,386万円
	障害者のテレワーク推進	1,854万円
	土砂災害警戒情報システムの改修	1億4,866万円
	業務用アプリ開発ツールの導入	1億2,845万円

## 特別委員会で質疑された主な項目

#### 共生社会推進 特別委員会

特別支援教育の推進、当事者目線の障がい福祉、インクルーシブ教育※10の推進、介護ロボットの導入促進などについて質疑を行いました。

#### 産業振興・環境対策 特別委員会

中小企業支援施策、観光の核づくり事業、商店街等プレミアム商品券支援事業費補助、外国人観光客の誘致などについて質疑を行いました。

#### 安全安心なまちづくり 特別委員会

土地区画整理事業の推進、安全で快適な公園の整備、都市計画道路横浜藤沢線の整備、既成市街地の再整備による都市機能の更新などについて質疑を行いました。

#### 社会問題・健康医療対策 特別委員会

子ども・子育てへの支援、支援を必要とする子どもの状況、教育・保育サービスの状況、少子化対策などについて質疑を行いました。



## 用語解説

4面 5面

- ※1 **プレコンセプションケア**  
若い男女が将来の健やかな妊娠や出産につなげるため、将来のライフプランを考へて日々の生活や健康と向き合うこと。
- ※2 **ケアリーパー**  
虐待や貧困などのため親元で暮らすことができず、児童養護施設や里親家庭などで育ったことがある、社会的養護経験者のこと。
- ※3 **かながわ子どもサポートドック**  
ひとり親家庭で厳しい経済状況に置かれているなど困難を抱える子どもを早期に見出し、必要な支援につなげていくための仕組みのこと。
- ※4 **かながわシープロジェクト**  
「Feel SHONAN」をキャッチフレーズとして、神奈川の海の魅力を発信することで、国内外から多くの観光客を神奈川の海に呼び込むためのプロジェクトのこと。
- ※5 **養浜**  
海岸の侵食対策などのために人為的手段によって砂を供給し、海浜の造成を促すことで、台風等でも波の力を弱め、高波から背後地を防護することが期待できる。
- ※6 **デフリンピック**  
ろう者のためのオリンピック(国際的なスポーツ大会)のこと。
- ※7 **さがみロボット産業特区**  
国から地域活性化総合特区としての指定を受け、生活支援ロボットの活用や普及を通じた地域の安全・安心の実現のため、ロボットの開発・実証実験の促進などに取り組む地域のこと。
- ※8 **ナッジ**  
「Nudge」とは、「ひじでそっと突く」という意味で、情報発信や選択肢の提示の仕方を工夫することにより、人々がより望ましい選択を取れるようそっと後押しする手法のこと。
- ※9 **スポーツツーリズム**  
アクティビティやスポーツ観戦などのスポーツ資源と旅行・観光を意味するツーリズムを融合したもので、スポーツを「観る」「する」ための旅行そのものや、それに周辺地域観光を伴うもの、さらに、スポーツを「支える」人々との交流などを含めた旅行スタイルのこと。
- ※10 **インクルーシブ教育**  
共生社会の実現に向け、障がいの有無によらず、できるだけすべての子どもが同じ場で共に学ぶ仕組みのこと。



議案と各会派の賛否

令和5年度関係議案

(会派名:左から 自民党、立憲民主党・かながわクラブ、かながわ未来、立憲民主党、公明党、日本維新の会、共産党、わが町、港南の会、県政会、創和会、神奈川ネット、高津自由の会) ○は賛成×は反対

議案の分類	議案名	審議結果	自民	立憲	未来	立憲	公明	維新	共産	わが町	港南	県政	創和	神奈	高津	備考	
令和5年度補正予算(15件)	一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	市町村自治振興事業会計補正予算(第1号)																
	公債管理特別会計補正予算(第1号)																
	地方消費税清算会計補正予算(第1号)																
	災害救助基金会計補正予算(第1号)																
	水源環境保全・再生事業会計補正予算(第2号)																
	介護保険財政安定化基金会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	国民健康保険事業会計補正予算(第1号)																
	地方独立行政法人神奈川県立病院機構資金会計補正予算(第1号)																
	県営住宅事業会計補正予算(第2号)																
	流域下水道事業会計補正予算(第1号)																
	電気事業会計補正予算(第2号)																
	一般会計補正予算(第7号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	流域下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	酒匂川総合開発事業会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
条例の制定(2件)	神奈川県まち・ひと・しごと創生基金条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	神奈川県公立学校情報機器整備基金条例																
条例の一部改正(16件)	地方税法第37条の2第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例																
	収入証紙に関する条例																
	神奈川県手数料条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	神奈川県消防法関係手数料条例																
	神奈川県高圧ガス保安法関係手数料条例																
	神奈川県立武道館条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	神奈川県漁港管理条例																
	神奈川県安心子ども基金条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	介護保険法施行条例																
	神奈川県立総合療育相談センター条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	神奈川県ふぐ取扱い及び販売条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	神奈川県建築基準条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	神奈川県県営上水道条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	職員の特殊勤務手当に関する条例																
学校職員の給与等に関する条例及び公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
職員の定年等に関する条例																	
契約(4件)	工事請負契約の締結(県営横内団地公営住宅新築工事(1期-建築-第1工区)請負契約)																
	工事請負契約の締結(県営横内団地公営住宅新築工事(1期-建築-第2工区)請負契約)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	工事請負契約の締結(県営横内団地公営住宅新築工事(1期-建築-第3工区)請負契約)																
	工事請負契約の締結(県営横内団地公営住宅新築工事(1期-建築-第4工区)請負契約)																
その他(8件)	特定事業契約の変更(体育センター等特定事業契約)																
	特定事業契約の変更(自動車運転免許試験場整備等事業特定事業契約)																
	不動産の処分																
	建設事業等に対する市町負担金	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	債権の放棄																
	訴訟の提起																
	建設事業に対する市町負担金																
和解																	
人事(1件)	副知事の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議員派遣(6件)	県政調査(大分県、福岡県、佐賀県 10人)																
	県政調査(徳島県、香川県、兵庫県、大阪府 4人)																
	県政調査(静岡県、大阪府 4人)																
	県政調査(長崎県、佐賀県、熊本県 5人)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等1名
	県政調査(沖縄県 8人)																
	県政調査(大阪府、熊本県 6人)																

可決された意見書等

可決された意見書(4件)

- PFOS等を含む泡消火薬剤の流出防止に係る抜本的対策を求める意見書
- 「手話言語による国歌」策定を求める意見書
- 「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」の施行に関する意見書
- 中小企業における多様な人材の確保に向けた支援を求める意見書

▶ 提案された意見書等

本会議に提案された意見書等の全文は県議会ホームページに掲載しております。

神奈川議会 本会議 記録等 [検索](https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/proceedings/30202402.html) <https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/proceedings/30202402.html>



意見書案提出書  
(令和6年3月22日)



請願文書表  
(令和6年2月27日)

とも生きる社会かながわ憲章

この悲しみを力に、ともに生きる社会を実現します

津久井やまゆり園事件 この悲しみを力に、ともに生きる社会を実現します

県立津久井やまゆり園での大変痛ましい事件を決して忘れず、真の共生社会の実現に向け、継続して取り組んでまいります。

憲章全文はこちら

神奈川県議会

令和6年度関係議案

(会派名:左から 自民党、立憲民主党・かながわクラブ、かながわ未来、立憲民主党、公明党、日本維新の会、共産党、わが町、港南の会、県政会、創和会、神奈川ネット、高津自由の会) ○は賛成×は反対

議案の分類	議案名	審議結果	自民	立憲	未来	立憲	公明	維新	共産	わが町	港南	県政	創和	神奈	高津
令和6年度予算 (22件)	一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	市町村自治振興事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公債管理特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公営競技収益配分金等管理会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	地方消費税清算会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	災害救助基金会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	恩賜記念林業振興資金会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	林業改善資金会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水源環境保全・再生事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	沿岸漁業改善資金会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護保険財政安定化基金会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	母子父子寡婦福祉資金会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険事業会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	地方独立行政法人神奈川県立病院機構資金会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	中小企業資金会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	県営住宅事業会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	流域下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	電気事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公営企業資金等運用事業会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
相模川総合開発共同事業会計予算	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
酒匂川総合開発事業会計予算	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
条例の一部改正 (28件)	神奈川県議会委員会条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	住民基本台帳法施行条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	神奈川県職員定数条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	職員の給与及び通勤に要する費用の弁償に関する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	企業の立地の促進に係る不動産取得税の税率の特例に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	神奈川県立女性相談所条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	神奈川県女性保護施設さつき寮条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	婦人保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険法施行条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	神奈川県薬物濫用防止条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	市町村立学校職員定数条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	神奈川県地方警察職員定数条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	指定介護予防サービス等の事業の人員、設備、運営等に関する基準等を定める条例等		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	障害者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
神奈川県議会会議規則の一部を改正する規則	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
建設事業等に対する市町負担金	○		○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
かながわブランドデザイン基本構想の変更	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他 (6件)	神奈川県環境基本計画の変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	包括外部監査契約の締結	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	県道路線の認定及び廃止	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	

会派別議員数等 <令和6年1月10日現在>

会派名	呼称	議員数
自由民主党神奈川県議会議員団	自民党	46人
立憲民主党・かながわクラブ神奈川県議会議員団	立憲民主党・かながわクラブ	14人
かながわ未来神奈川県議会議員団	かながわ未来	10人
立憲民主党神奈川県議会議員団	立憲民主党	10人
公明党神奈川県議会議員団	公明党	8人
日本維新の会神奈川県議会議員団	日本維新の会	6人
日本共産党神奈川県議会議員団	共産党	3人
わが町	わが町	1人
神奈川を変える港南の会	港南の会	1人
県政会	県政会	1人
創和会	創和会	1人
神奈川ネットワーク運動	神奈川ネット	1人
高津自由の会	高津自由の会	1人
合計(13会派)定数		103人

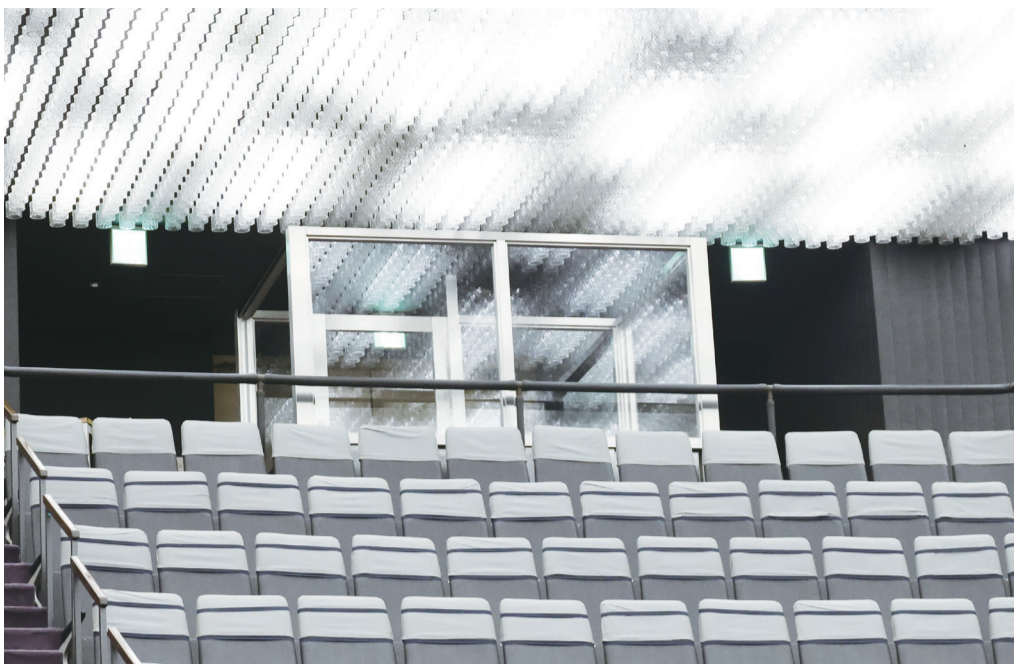
<令和6年4月10日現在>

会派名	呼称	議員数
自由民主党神奈川県議会議員団	自民党	46人
立憲民主党・かながわクラブ神奈川県議会議員団	立憲民主党・かながわクラブ	21人
かながわ未来神奈川県議会議員団	かながわ未来	10人
公明党神奈川県議会議員団	公明党	8人
日本維新の会神奈川県議会議員団	日本維新の会	6人
日本共産党神奈川県議会議員団	共産党	3人
立憲民主・神奈川ネット青葉都筑神奈川県議会議員団	立憲神奈川ネット	2人
わが町	わが町	1人
神奈川を変える港南の会	港南の会	1人
県政会	県政会	1人
創和会	創和会	1人
高津自由の会	高津自由の会	1人
清進の会	清進の会	1人
立憲民主党こゆるぎクラブ	こゆるぎ	1人
合計(14会派)定数		103人

※令和5年10月14日に川本学議員(自由民主党神奈川県議会議員団 川崎市中原区)が逝去されました。  
 ※令和5年12月22日に永田てんじ議員(自由民主党神奈川県議会議員団 茅ヶ崎市)が逝去されました。  
 ※令和6年1月10日付けで、小川久仁子議員が、自由民主党神奈川県議会議員団を離脱し、高津自由の会を結成しました。

※立憲民主党神奈川県議会議員団の解散に伴い、令和6年4月10日付けで、赤野たかし議員、市川よし子議員、古賀照基議員、飯野まさたけ議員、野内みつえ議員、平野みぎわ議員及び相原しほ議員が立憲民主党・かながわクラブ神奈川県議会議員団に入団、すとう天信議員と神奈川ネットワーク運動の青木マキ議員が立憲民主・神奈川ネット青葉都筑神奈川県議会議員団を結成(これに伴い、神奈川ネットワーク運動は無くなりました)、柳瀬吉助議員が清進の会を結成、佐々木ナオミ議員が立憲民主党こゆるぎクラブを結成しました。

### 議場傍聴席が利用しやすくなりました



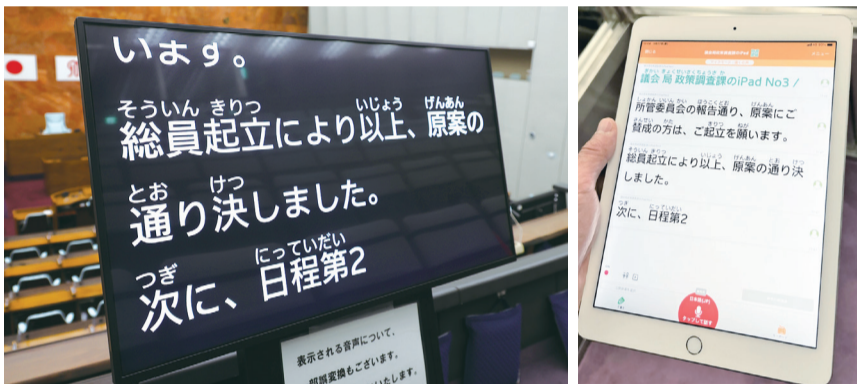
### 多目的傍聴室

乳幼児をお連れの方、長時間椅子に座っていることが難しい事情のある方、傍聴席の階段を昇り降りすることが難しい方、視覚障がいなどで傍聴中に会話や説明が必要な方など、様々な方にフリースペースとして使用していただける個室を、傍聴席後方に新たに設置しました。

多目的傍聴室はガラス張りの明るく開放的なスペースとなっております。ご利用にあたっては、議会局政策調査課にお申し出ください。



### 音声文字化ディスプレイ・手話通訳



障がいなどにより音声聞き取りにくい方の利便性向上のため、発言をリアルタイムで文字情報化し、傍聴席のディスプレイに表示しています。また、ディスプレイから離れて見えにくい方には、タブレット端末を貸与しています。また、代表質問の際は、手話通訳の映像もディスプレイに表示しています。

### 託児ルーム(託児サービス)



傍聴席入口に隣接する場所には、ベビーベッドや議会中継のモニターを備えた託児ルームを設置しており、小学校就学前までのお子様を傍聴中に託児ルームでお預かりするサービスも行っています。託児サービスをご希望の方は、7日前までに予約が必要です(詳しくは下段、「傍聴のご案内」をご覧ください)。

なお、託児サービスの利用がない場合は、乳幼児等をお連れの方の休憩場所としてもご利用いただけます。

### 傍聴のご案内

傍聴の受付の際に、住所・氏名をご記入いただきます。車いすをご利用の方も傍聴していただけます。



#### 本会議

- 開会** 通常 午後1時(午前10時30分の場合あり)
- 席数** 傍聴席 210席  
多目的傍聴室 お子様連れの方、車いすの方、高齢の方などにご利用いただけます(事前予約可)
- 受付** 県庁新庁舎8階 議場傍聴席入口(本会議開会30分前から)  
※団体で傍聴を希望される場合は、あらかじめご連絡ください。

#### 手話通訳

代表質問日には、傍聴席で手話通訳映像がご覧いただけます。代表質問日以外に手話通訳をご希望の方は、傍聴日の14日前までにご連絡ください。

#### 託児サービス

子育て中の方が安心して傍聴いただけるよう、託児サービスを行っています(無料)。小学校就学前までのお子様を対象で、定員は5名程度(先着順)です。利用をご希望の方は、傍聴日の7日前までにお申し込みください。



#### 常任委員会・特別委員会

- 開会** 通常 午前10時30分 **席数** 各委員会16人(開会30分前に定員超過の場合は抽選)
- 受付** 県庁新庁舎5階 議会局議事課(委員会開催当日午前8時30分から)
- お問合せ** 議事課委員会グループ ☎(045) 210-7546

#### 予算委員会

- 開会** 通常 午前10時30分 **席数** 90人
- 受付** 県庁新庁舎5階 議会局議事課(予算委員会が開催される定例会の開会日から)
- ※開催については、県議会ホームページをご確認ください。※空席がある場合は、開催日当日本庁舎4階でも受付。
- お問合せ** 議事課議事グループ ☎(045) 210-7544

### 令和6年第2回定例会・会議等の予定

会期：5月15日から7月9日まで(56日間)

5月15日(水)	議会運営委員会、本会議	19日(水)	本会議(代表質問)
16日(木)	議会運営委員会	20日(木)	本会議(代表質問)
20日(月)	議会運営委員会、本会議	24日(月)	本会議(一般質問)
22日(水)	議会運営委員会、本会議	25日(火)	議会運営委員会、本会議(一般質問、付託)
24日(金)	議会運営委員会、本会議	27日(木)	常任委員会(総務政策、防災警察、文化スポーツ観光、環境農政)
6月4日(火)	常任委員会(総務政策、防災警察、文化スポーツ観光、環境農政)	28日(金)	常任委員会(厚生、産業労働、建設・企業、文教)
5日(水)	常任委員会(厚生、産業労働、建設・企業、文教)	7月1日(月)	特別委員会
6日(木)	議会運営委員会	4日(木)	常任委員会(全委員会)
13日(木)	議会運営委員会、本会議(知事提案説明)、議案説明会	8日(月)	議会運営委員会
18日(火)	本会議(代表質問)	9日(火)	議会運営委員会、本会議(採決)

※令和6年4月1日から、国際文化観光・スポーツ常任委員会は文化スポーツ観光常任委員会に改正されました。  
※議会の日程は、変更される場合があります。※最新の日程は、県議会ホームページをご覧ください。

### 議会広報ミニアンケート 協力をお願い

議会かながわやテレビ放送など、県議会の広報に関するアンケートをインターネット上で行っていきますので、ご協力をお願いします。お寄せいただいた回答は、今後の広報活動等の参考とさせていただきます。

アンケートはこちら



神奈川県議会 ミニアンケート 検索

https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/p80219.html

ご意見・ご感想はこちら

議会かながわ・議会広報全般についてのご意見・ご感想を、お寄せください。

政策調査課広報・調整グループ ☎(045) 210-7564 / FAX (045) 210-8907